

備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

旧岡山県農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

第 33 号

平成 19 年 5 月 19 日

発行元
岡山県立
高松農業高校
tel 086-287-3711
fax 086-287-3713



布マルチ稲作は『お布団農法』とも呼ばれ、衛生綿製造工場から出る綿くずの中に、種もみを挟んで、ロール状にしたものを、水田に敷き詰める栽培法です。やわらかな綿素材のため、小さな田でも対応できます。2ヶ月すると分解が進み、やがて土壌有機物となります。農業経済科学科の新たな取り組みとして開始しました。

【朝礼台】

「岡山掃除に学ぶ会」に学ぶ

渡邊領治

4月15日の日曜日、「岡山掃除に学ぶ会」の主催により、本校でトイレ掃除が行われました。約八十名（本校の教職員・保護者・生徒35名が参加）の方々が参加されました。メンバーには大阪からわざわざトイレ掃除に来られていた人もいました。準備体操の後、校内のトイレの便器、壁床、手洗器、蛍光灯等を隅々まで、素手・素足で懸命に磨き上げました。素手でトイレ掃除などは想像もしたことがなかったのですが、2時間もかかっていたの掃除機をかけているうちに、いつしか無心になり、きれいになったトイレに気分も晴れ晴れとなりました。「岡山掃除に学ぶ会」の基本理念は、「凡事徹底」（ほんじつてい）だそうです。平凡なことを徹底してやり続けばやがて非凡な成果が得られるということです。当たり前のことでも、徹底してやることは結構難しいことだと思います。ちょっと頑張ればできることを意識しながら継続すると、それは習慣になります。孔子が語った「習慣は自然の若（よ）し」。一（原文）習慣若自然也。ということわざがありますが、それにつながる考え方は、皆さんにも凡事徹底で自分自身を育てて欲しいと思います。

高松農業高校のトイレは、おかげさまで心のこもったビカビカのトイレに生まれ変わりました。参加者の皆様ありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

【放課後】 春の部活特集

紙面の都合で所属クラスを略号で示しています。（説明は欄外）

【射撃部】

3月25日・27日に富山県福光射撃場において第26回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会が行われた。結果は次の通り。

ライフル部の部

- 光畑綾香(1E) 561点で第21位
- 武嶋晃弘(3H) 497・4点で第4位
- 大森直也(3Z) 4位
- 米田 強(3E) 7位
- 光畑綾香(2E) 8位
- 加藤範子(2E) 3位
- 藤森由香(2Z) 4位
- 7瀬一平(3Z) 2位
- 女子
- 加藤範子(2E) 4位
- 藤森由香(2Z) 5位

【弓道部】

4月22日に吉備津弓道場で岡山県高校弓道大会が行われた。

5人1チームの団体戦で予選を8位で通過し、決勝トーナメントの1回戦が予選第2位の岡山南高校で、12名の同中引き分け、勝負を決めるための競射(1人1本の矢を引く)では2対4で破れたが、敗退した4校の中で一番多く当たっていたため5位となり、中国高校弓道選手権大会に出場することが出来た。



中国大会出場を決めたメンバー

【軟式野球】

4/28 真庭市やまびこスタジアム春の岡山県高校軟式野球大会は4月28日、真庭市のやまびこスタジアムで春の岡山県高校軟式野球大会が開催された。本校は第2日目の29日に1回戦津山高校を4-1で破りベスト4進出を決めた。準決勝では津山工業高校に4-1で破れ、惜しくも決勝進出とは行かなかった。

【ソフトテニス】(4/28・5/6 神原運動公園) 4月28日から5月6日にかけて、岡山県高校連ソフトテニス全日本・中国選手権個人地区予選が行われた。本校からも男子12組女子4組が出場した。

田淵圭介(2A) 第3位

国橋里志(3E) 第3位

河合亮介(3E) ベスト8

石井直人(3E) 第3位

三宅聖保(3B) 第3位

西 祐江(3H) 第3位

女子

いずれも県大会への出場を決めた。また、備北地区学校対抗戦(5/12 神原運動公園)が行われ、男子は5勝0敗で優勝した。

【将棋部】

岡山市柳町の山陽新聞社において第37回岡山県高等学校将棋選手権大会兼第43回全国高等学校将棋選手権大会岡山県予選会が行われ、大谷勇介(2E)が男子個人B組で3位入賞を果たした。

【レスリング】

5月12・13日広島県立体育館で中国高校レスリング大会が開催された。12日に団体戦が行われ、1回戦田布施農業高校を5-1、準決勝鳥取中央英高校を5-1で破り、決勝では隠岐島前高校に4-1で勝ち2年ぶりの栄冠を手に入れることが出来た。また、13日に個人戦が行われ、55kg級高橋啓(3A)、84kg級で西山裕祐(3A)、96kg級で横山幸和(3A)がそれぞれ優勝し、66kg級の谷坂亮輔(2F)と84kg級の藤森契百(2E)が3位に入った。

【陸上競技部】

第2回備前支部高等学校総合体育大会が行われた。本校から9種目に11名がエントリーをし、尾崎翔平(2E・中山中学出身)が走高跳で第3位、三段跳で準優勝となるなど、数多くの好成績を残した。2週間後に行われる県総体に大きな弾みがついた1日であった。



優勝旗を前に笑顔の部員たち

【農場】アクションプラン

『エコロジカル・アグリハイスクール宣言』岡山県の農業教育を実施する高等学校は、持続可能な循環型社会の確立に向けて環境保全を重視した農業教育と、植物・動物を教材として生命を大切に育む心、豊かな感性、生きる知恵や力を育てる人間教育を通して、「人と地球にやさしい生き方教育」を実践することを決意しました。

持続可能な循環型社会の確立に向けて環境に配慮した農業教育を推進し、地域の先進的なエコロジカル・アグリハイスクールを目指します。

農林業の果たす役割を理解し、基本的な農業技術や経営能力を持ったスペシャリストの育成に努めます。

生命を育む学習を通して、「豊かな心」と「生きる力」を育てる農業教育を実践します。

これまでの経験と実績を踏まえて、「食」「農」を結びつけた農業教育を実践します。

21世紀の岡山県の地域づくりに貢献する農業教育を目指します。

これらをつけて、本校でも次のような具体策を宣言し農業教育を推進します。

地球にやさしい農業教育を推進します。

基本的な農業技術能力を持った人材育成を推進します。

アグリビジネスの広がりに対応した教育を推進します。

豊かな人間性と感性を育成します。

キャリア教育を推進します。

学校農業クラブ活動を通して、指導性、社会性、科学性を育成します。

食の安全・安心教育を徹底します。

開かれた学校を目指します。

農業教育活動の普及や支援を積極的に行い、農業教育の質向上に努め、授業力を高めま

す。

業教員の資質向上に努め、授業力を高めま

す。

【地域の声】

携帯電話をかけたが、ウオークマンを聴きながら走る自転車通学の生徒がいて大変危ない。また、駅から学校まで道がいっぱいになって歩き、一般車両が通れないなどの苦情があり、生徒指導課を中心に自転車の乗車マナーの指導を強化しています。